

基盤研究「デジタル化された歴史研究情報の高度利用に関する研究」

平成 23 年度第 2 回研究会 午後の部 公開研究会

共催：画像電子学会第 10 回画像ミュージアム研究会

日時：2012 年 3 月 2 日（金）12:45～17:00

場所：国立歴史民俗博物館 大会議室

プログラム

12:45-12:50 開会挨拶 鈴木卓治（基盤研究代表者）

ARH

12:50-13:15 「歴史 DB における検索インターフェース設計のためのガイドライン作成」
小野田賢人（芝浦工業大学）、安達文夫（国立歴史民俗博物館）、徳永幸生（芝浦工業大学）、
杉山精（東京工芸大学）…………… 1

13:15-13:40 「博物館関連語検索のための木構造を反映した資料群の構成法」 山田篤（京
都高度技術研究所）、安達文夫（国立歴史民俗博物館）、小町祐史（大阪工業大学）…………… 7

13:40-14:05 「資料の濃い構造化と活用のためのアノテーションモデル—より知るために、
より深く、濃く」 津田光弘（イパレット）…………… 13

14:05-14:30 「時間と場所の情報を有する大量の写真画像の提示方法の検討」 田中紀之（芝
浦工業大学大学院）、徳永幸生（芝浦工業大学）、杉山精（東京工芸大学）、安達文夫（国立歴
史民俗博物館）…………… 19

14:30-14:55 「歴史資料画像の任意の対応点に基づく比較表示と対応点設定手法の検討」
川北明広（芝浦工業大学大学院）、安達文夫（国立歴史民俗博物館）、徳永幸生（芝浦工業大
学）、杉山精（東京工芸大学）…………… 27

14:55-15:10 <休憩>

の志

15:10-15:35 「国文学資料の電子的展示技法に関する研究—デジタル展示の開発効率向上の
ために—」 北村啓子（国文学研究資料館）…………… 33

15:35-16:00 「デジタルアーカイブ用文化財展示システムの試作」 宮下朋也、田中法博（長
野大学）、望月宏祐（信州大学大学院）、村田良二（東京国立博物館）、鈴木卓治（国立歴史民
俗博物館）…………… 45

16:00-16:25 「正倉院文書における画像処理を用いた切り分け位置の検出手法の検討」
脇正宏（芝浦工業大学）、安達文夫（国立歴史民俗博物館）、徳永幸生（芝浦工業大学）、杉山
精（東京工芸大学）…………… 53

16:25-16:50 「スマートフォンの未校正カメラを用いた分光画像計測」 戸谷重幸、田中法
博（長野大学）、望月宏祐（信州大学大学院）…………… 59

16:50-17:00 閉会挨拶 安達文夫（画像ミュージアム研究会主査）